

労働市場の概要（令和3年5月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和3年5月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.41倍となり、前月と比べ0.01ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は2.1%減少し、有効求職者数(季節調整値)は1.9%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業が17.6%減少したものの、建設業(9.1%増)、製造業(20.0%増)、運輸業・郵便業(1.4%増)、宿泊業・飲食サービス業(38.0%増)、医療・福祉業(2.8%増)、サービス業(他に分類されないもの)(23.9%増)で増加したことから、全体では対前年同月比で1.6%増となり、2か月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で3.8%減となり、4か月ぶりに減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

5月の有効求人倍率は1.41倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 5月の有効求人は40,807人で、対前年同月比(原数値比較)で1.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では2.1%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で22か月ぶりの増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 5月の有効求職は31,489人で、対前年同月比(原数値比較)で14.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.9%減少した。
 - 対前年同月比(原数値比較)で11か月連続の増加となった。
- (3) 5月の正社員の有効求人倍率は1.10倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

5月の新規求人倍率は2.51倍となり、前月に比べ0.17ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 5月の新規求人は13,593人で、対前年同月比(原数値比較)で1.6%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	9.1%の増加	(6か月連続の増加)
製造業	20.0%の増加	(2か月連続の増加)
運輸業・郵便業	1.4%の増加	(14か月ぶりの増加)
卸売・小売業	17.6%の減少	(14か月連続の減少)
宿泊業・飲食サービス業	38.0%の増加	(7か月ぶりの増加)
医療・福祉	2.8%の増加	(2か月連続の増加)
サービス業	23.9%の増加	(3か月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 5月の新規求職は5,826人で、対前年同月比(原数値比較)で3.8%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で4か月ぶり連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は606,039人で対前年同月比0.6%減少し、3か月連続で減少した。また、受給者実人員(基本分)は6,678人で、対前年同月比29.9%の増加となり、受給率は1.1%となった。